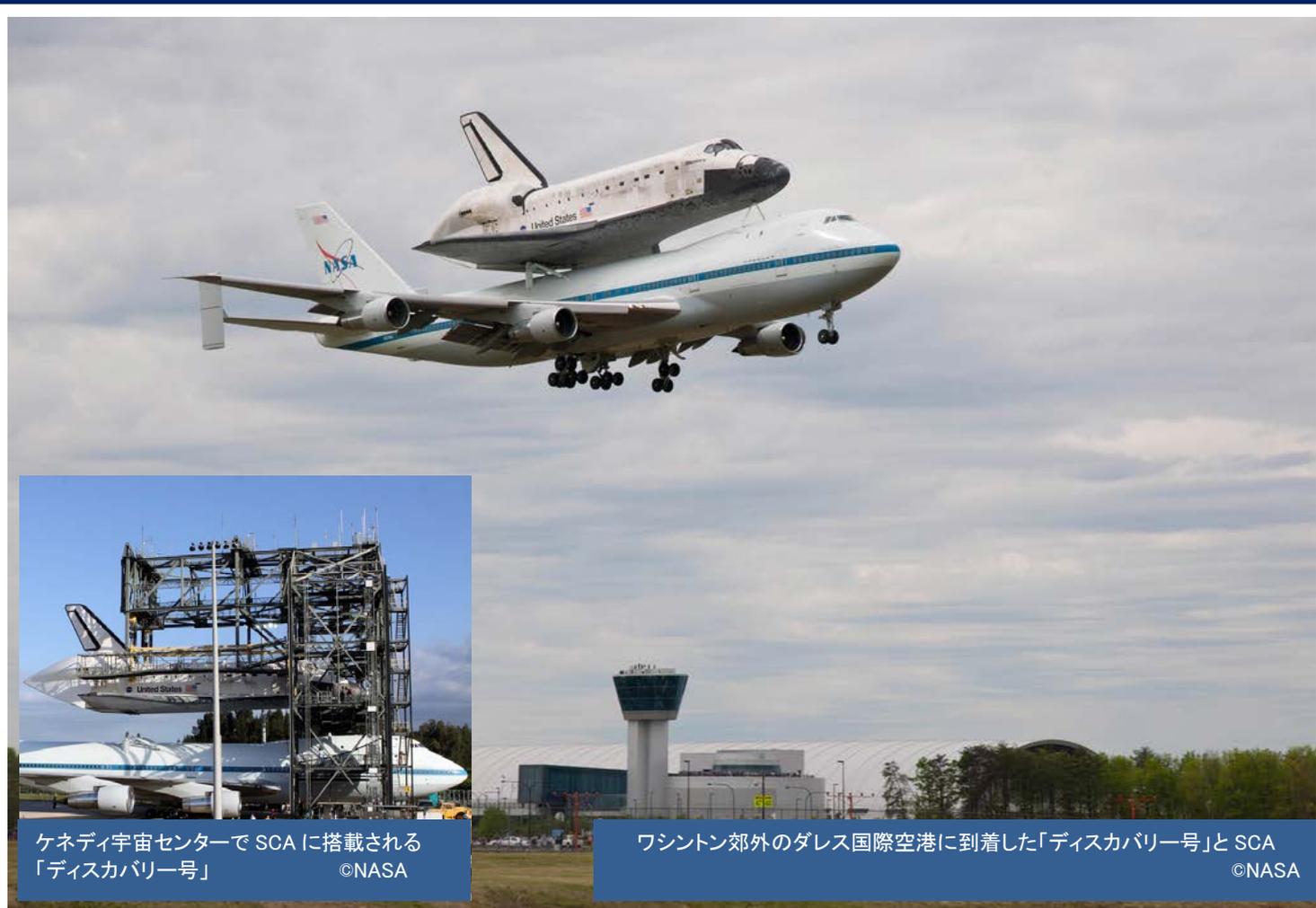


# スペースシャトル「ディスカバリー」 最後の飛行



ケネディ宇宙センターで SCA に搭載される  
「ディスカバリー号」 ©NASA

ワシントン郊外のダレス国際空港に到着した「ディスカバリー号」と SCA

©NASA

昨年退役したスペースシャトル「ディスカバリー号」は、ワシントン郊外にあるスミソニアン航空宇宙博物館新館での展示のため、2012年4月17日にフロリダ州のケネディ宇宙センターからワシントンへ輸送されました。

スペースシャトルは2011年に退役しましたが、スペースシャトルの本体である「オービター」はワシントンのほか、ロサンゼルスなど全米各地の博物館やNASAのビジターセンター等で展示される予定です。

なお、「オービター」の輸送にはボーイング747型機を改造したシャトル輸送用航空機(SCA)と呼ばれる専用の航空機が使用されました。

## 日本人宇宙飛行士とゆかりの深い「ディスカバリー号」

「ディスカバリー号」は1983年の初飛行以来、5機のオービターの中で最多となる39回宇宙飛行を経験しました。搭乗した宇宙飛行士の人数も101人(のべ252人)と最も多く、この中には向井さん、若田さん、野口さん、星出さん、山崎さんの5人の日本人宇宙飛行士によるのべ6回(若田さんが2回)のフライトも含まれています。



「ディスカバリー号」のフライトデッキにて(左から若田さん、野口さん、星出さん)